



## 本校における「児童の自立を促す教育活動（キャリア教育）の推進」について

校長 西宮 良雄

□毎年、卒業時期を迎える6年生が将来の夢や希望を表明する機会がありますが、憧れのスポーツ選手のようになりたいとか、イルカの調教師、花屋さん、獣医師、海外で活躍できる人、親に恩返しをしたい、など様々な将来の姿が語られます。夢や希望は生きる励みや力になりますので、とても大切なことだと思います。

一方で、今日の若者の勤労観・職業観に、ある種の危うさがあることを指摘する声も少なくありません。職業の世界の実際の姿を把握する機会を与えられず、自己のあり方を職業生活や社会生活とのトータルな関係で考えることができないままに、将来の希望や自信、働くことへの意欲を持ちえないでいる若者の姿も耳目にします。

□キャリア教育という言葉は、平成11年に登場した新しい言葉で、外来語を使用しているだけに、漠然とした感じを受けます。

一般的には、キャリアを積む、とか、キャリア組などのように、専門性の度合いのことを指す場合が多いと思われませんが、『キャリア教育推進に関する総合的調査研究協力者会議報告書 H16』では、キャリアとは「個々人が生涯にわたって遂行する様々な立場や役割の連鎖及びその過程における自己と働くこととの関係付けや価値付けの累積」であり、キャリア教育とは「キャリア概念に基づき、児童生徒一人一人のキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成してするための必要な意欲・態度や能力を育てる教育」と定義しています。端的には「児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てる教育」としています。ちなみに、キャリア発達とは「社会の中で自分の役割を果たしながら、

自分らしい生き方を実現していく過程」とされています。自己の真実存在を信じ、その実現を追求しようとする実存主義思想に相通じるものがあると思います。

□小学校では、職業の選択にまでは踏み込みませんが、将来の自立の基礎を育むことがキャリア教育の主眼となります。

本校でも、「キャリア教育全体計画」を策定し、全ての教科・領域・道徳・総合的な学習の時間などで、以下のような方針や目標を立て、指導に当たっております。

### 「本校のキャリア教育の方針」

・児童が自己のあり方や生き方について考え、将来に対する夢や目的をもって、主体的に現在及び将来の生き方を考え行動できるような態度や能力を育成する

・指導に当たっては、児童が学習課題や活動を選択したり、自らの将来について考えたりする機会を設けるなど工夫する

### 「本校のキャリア教育の目標」

① 身近な友達の良さを見つけ、互いに認め合いながら協力して学習や活動に取り組むことができる

【自己及び他者への積極的関心やコミュニケーション能力の形成】

② 身近な職業についての情報を収集し、働くことの意義がわかる

【身の回りの仕事や意義への関心の向上】

③ 社会生活の役割を理解し、夢や希望をもって前向きに自分の将来の生き方や生活を考えることができる

【夢や希望、憧れる自己イメージの獲得】

④ 夢や目標達成に向けての方法や内容を理解し、目標に向かって努力しようとする意欲を持つ

【勤労を重んじ、目標に向かって努力する態度の育成】

「学年ごとの具体的な発達課題への取り組み」

### I 低学年

- ① 小学校生活に適應する
- ② 身の回りの事象への関心を高める
- ③ 自分の好きなことを見つけて、のびのびと活動する

### II 中学年

- ① 友達と協力して活動する中でかかわりを深める
- ② 自分の持ち味を発揮し、役割を自覚する

### III 高学年

- ① 自分の役割や責任を果たし、役立つ喜びを体得する
- ② 集団の中で自己を生かす

□以上のご説明でお分かりいただけるように、キャリア教育はそのための特別な時間を設定するのではなく、日常の教育活動を通して、児童の自己肯定感や自己認識を高めたり深めたりして、現在及び将来に対する積極的な自己イメージを抱き、将来の社会的自立や職業的自立、そして自己実現への展望や道筋を付けようとするものです。

そのためには学校の努力だけでなく、子供たちにかかわる家庭や地域と密接に連携して、同じ目標に向かう協力体制を築いていただくことが不可欠です。今月予定されている個人面談はそのよい機会でもあります。また、夏季休業は子供たちが家庭や家族の中での位置づけや役割が明確になり、自己の立場や役割を存分に発揮すること、つまり存在感を発揮することにより、自己有用感や意欲、将来に対する希望が一層高まり、キャリア発達が促されると思います。

是非、ご家族のかかわりを深めることを通して、お子様の成長を一層促す良い機会として頂きますようお願い申し上げます。

生活目標 「あとしまつをきちんとしましょう」  
 あいさつ目標 「町で会っても『こんにちは』」  
 保健目標 「やさしい心を身につけよう」  
 給食目標 「食事作法を身につけよう」

- ◆ 心のふれあい相談員の来校日
  - 学校図書館開放日
  - 校庭開放日
  - ◎ 向山ひろば開設日
- } 17:00

平成23年 7月行事予定			心	図	校
1	金	練馬区学力調査6年 移動教室前日健康診断6年		□	○
2	土			□	
3	日			□	
4	月	軽井沢移動教室6年(始)	◆	□	○
5	火	東京都学力調査5年			◎
6	水	軽井沢移動教室6年(終)			◎
7	木	水道キャラバン4年 情報モラル5年 舞台芸術ワークショップ5,6年			◎
8	金	たてわり班清掃	◆	□	○
9	土			□	
10	日			□	
11	月	個人面談	◆	□	○
12	火	個人面談			◎
13	水	避難訓練 校内研究授業			◎
14	木	個人面談 ユニセフ募金			◎
15	金	個人面談 ユニセフ募金	◆	□	○
16	土			□	
17	日			□	
18	月	海の日		□	
19	火	個人面談 社会科見学(4)			◎
20	水	大掃除			◎
21	木	夏季休業日 夏季水泳指導		□	○
22	金	夏季水泳指導		□	○
23	土	向山地区祭		□	
24	日			□	
25	月	夏季水泳指導		□	○
26	火	夏季水泳指導		□	○
27	水	夏季水泳指導		□	○
28	木	夏季水泳指導		□	○
29	金	夏季水泳指導		□	○
30	土			□	
31	日			□	

## 1年生の窓

入学してから約3ヶ月。何もかも初めてづくしの生活の中で、子供たちはたくさんの経験をし、成長してきました。

学習面では、ひらがなの練習をがんばっています。文字の形に気を付けながら丁寧に書けるようになってきました。たしざん・ひきざんの学習では、ブロックやカードを使って懸命に取り組んでいます。

体育では「水遊び」が始まり、2年生と一緒に、水の中を歩いたり、泳いだりしています。安全に気を付けて、楽しく学習していきます。

生活面では、みんなで声をかけ合いながら、協力してできるようになってきました。「がんばって」「だいじょうぶだよ」と励ます姿も見られます。

今後も全校遠足、学芸会などの行事があります。行事を通して、協力することや、努力することを学んで欲しいと思います。

今後も子供たちの成長を温かく見守り、どの子も明るく元気に学校生活を送れるよう、努力してまいります。

1組 担任 三浦 恵美  
 2組 担任 正木 彩  
 副担任 渡邊 悟司

## 最近の学校の様子から①

校舎の校庭側と体育館の北側に緑のカーテンを設置しました。いろいろな植物の苗が植えられ始めました。ニガウリ、へちま、あさがお、きゅうりなどです。梅雨の雨で水分補給した苗は、暑い日差しをあびて、日に日につるを伸ばしています。節電の心強い味方になってくれると思います。